

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公開番号】特開2005-199727(P2005-199727A)

【公開日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【年通号数】公開・登録公報2005-029

【出願番号】特願2005-92818(P2005-92818)

【国際特許分類】

B 4 1 J 5/30 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 5/30 Z

G 0 6 F 3/12 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月27日(2007.3.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】シリアルプリンタ及びシリアルプリンタの印刷制御方法

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像形成ヘッドと画像形成媒体とが相対的に主走査と副走査とを繰り返すことにより前記画像形成媒体の上に画像を形成するシリアルプリンタであって、

JPEG形式の画像データをホスト機器の復号機能を介さず印刷するために、

画像データを分割しながら読み込む読み込み部と、

画像データを復号する復号部と、

画像データを格納する格納部と、

画像データを印刷データに変換する印刷データ生成部と、

印刷データを印刷する印刷実行部と、

を有し、

画像単位でデータ圧縮されたJPEG形式の画像データから、データ圧縮した際の圧縮後のデータサイズよりも小さいデータサイズで画像データを一部ずつ分割して読み込みながら、逐次復号して格納部に蓄積し、イメージバンドの印刷のために必要とされる印刷データが揃ったら、そのイメージバンドの印刷を実行することを特徴とするシリアルプリンタ。

【請求項2】

画像形成ヘッドと画像形成媒体とが相対的に主走査と副走査とを繰り返すことにより前記画像形成媒体の上に画像を形成するシリアルプリンタであって、

JPEG形式の画像データをホスト機器の復号機能を介さず印刷するために、

画像データを分割しながら読み込む読み込み部と、

画像データを復号する復号部と、

画像データを格納する格納部と、
画像データを印刷データに変換する印刷データ生成部と、
印刷データを印刷する印刷実行部と、
を有するシリアルプリンタの印刷制御方法であって、
画像単位でデータ圧縮されたJPEG形式の画像データから、データ圧縮した際の圧縮後のデータサイズよりも小さいデータサイズで画像データを一部ずつ分割して読み込みながら、逐次復号して格納部に蓄積し、イメージバンドの印刷のために必要とされる印刷データが揃ったら、そのイメージバンドの印刷を実行することを特徴とするシリアルプリンタの印刷制御方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

上記目的の達成のために、本発明に係るシリアルプリンタは、
画像形成ヘッドと画像形成媒体とが相対的に主走査と副走査とを繰り返すことにより前記画像形成媒体の上に画像を形成するシリアルプリンタであって、
JPEG形式の画像データをホスト機器の復号機能を介さず印刷するために、
画像データを分割しながら読み込む読み込み部と、
画像データを復号する復号部と、
画像データを格納する格納部と、
画像データを印刷データに変換する印刷データ生成部と、
印刷データを印刷する印刷実行部と、
を有し、

画像単位でデータ圧縮されたJPEG形式の画像データから、データ圧縮した際の圧縮後のデータサイズよりも小さいデータサイズで画像データを一部ずつ分割して読み込みながら、逐次復号して格納部に蓄積し、イメージバンドの印刷のために必要とされる印刷データが揃ったら、そのイメージバンドの印刷を実行することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

また、本発明に係るシリアルプリンタの印刷制御方法は、
画像形成ヘッドと画像形成媒体とが相対的に主走査と副走査とを繰り返すことにより前記画像形成媒体の上に画像を形成するシリアルプリンタであって、
JPEG形式の画像データをホスト機器の復号機能を介さず印刷するために、
画像データを分割しながら読み込む読み込み部と、
画像データを復号する復号部と、
画像データを格納する格納部と、
画像データを印刷データに変換する印刷データ生成部と、
印刷データを印刷する印刷実行部と、
を有するシリアルプリンタの印刷制御方法であって、

画像単位でデータ圧縮されたJPEG形式の画像データから、データ圧縮した際の圧縮後のデータサイズよりも小さいデータサイズで画像データを一部ずつ分割して読み込みながら、逐次復号して格納部に蓄積し、イメージバンドの印刷のために必要とされる印刷データが揃ったら、そのイメージバンドの印刷を実行する

ことを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0036

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0037

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0038

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正22】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】削除

【補正の内容】